委任状

年	月	日

松野町長 様

私は、下記の者を代理人と定め、松野町若年がん患者在宅療養支援事業にかかる助成金の請求及び受領に関する一切の権限を委任するので、請求書記載の口座に振り込み願います。

記

委 任 者	
住所 〒	
<u> // </u>	_
氏名	印
受 領 者	
住所 〒	
事業所名	印
答理 学 <i>A</i>	Én

【参考】

松野町若年がん患者在宅療養支援事業実施要綱

第2条

- (2) がんの治癒を目的とした治療を行わないがん患者(医師に一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断された者)
- ※要介護認定における特定疾病の診断基準に準ずる

【診断基準】

以下のいずれかの方法により悪性新生物であると診断され、かつ、治癒を目的とした治療に反応せず、 進行性かつ治癒困難な状態(注)にあるもの。

- ① 組織診断又は細胞診により悪性新生物であることが証明されているもの。
- ② 組織診断又は細胞診により悪性新生物であることが証明されていない場合は、臨床的に腫瘍性病変があり、かつ、一定の時間的間隔を置いた同一の検査(画像診査など)等で進行性の性質を示すもの。
- 注)ここでいう治癒困難な状態とは、概ね余命が6月間程度であると判断される場合を指す。なお、 現に抗がん剤等による治療が行われている場合であっても、症状緩和等、直接治癒を目的としてい ない治療の場合は治癒困難な状態にあるものとする。

(参考)

「特定疾病におけるがん末期の取扱いに係る研究班」による診断基準